

国内線 LCC の現状分析と国内市場の展望（2）

～ 関西圏市場 ～

2017年1月19日

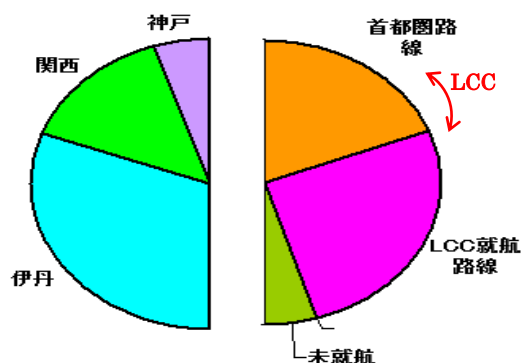
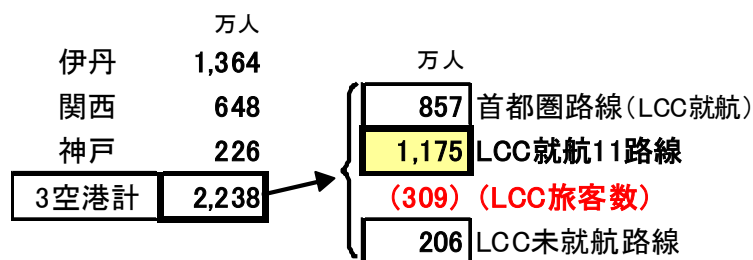
〈 ポイント 〉

- ① 関西圏市場では、伊丹中心の大手2社／関西ベースのLCC／神戸ベースのSKYと中堅2社、が相互に競いあっている。
- ② LCCは就航路線では26%の旅客シェアをもち、JALを上回る。
- ③ LCCは多くの路線で最大席数機材で運航している。
(既存他社は多くをLCCと同等またはより小型の機材で運航)
- ④ LCCの搭乗率は既存会社に比べて格段に高い。
- ⑤ 関西圏市場で未就航路線の市場規模は小さい。
(LCCは現路線での供給拡大余地はあるが、路線の拡張余地は小さい)
- ⑥ 参考として、競争が激しい2路線の至近運賃を比較してみた。

1. 関西3空港発着旅客

- ・ 関西3空港の発着旅客数は計2,238万人。
- ・ うち857万人が首都圏路線での旅客。⇒詳細は次回（首都圏市場）にて。
- ・ LCC就航11路線（除首都圏路線）の旅客数は1,175万人。
うちLCCの旅客は309万人（シェアは26%）。
- ・ LCC未就航路線全体での旅客数は206万人であり、規模としては小さい。

《図表1》関西圏市場の旅客内訳

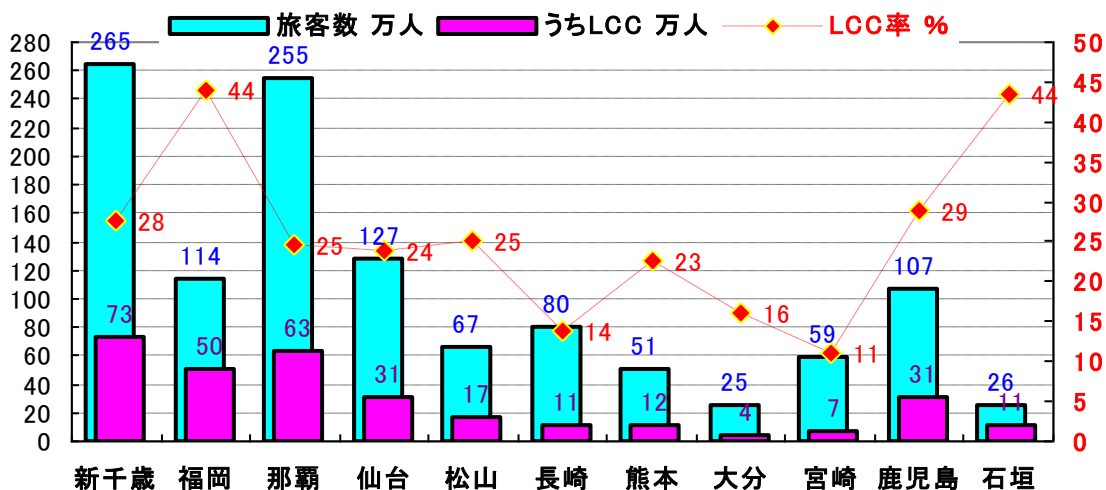


2. LCC 就航路線の内訳

LCC 就航 11 路線と夫々の総旅客数、LCC 旅客数、LCC 率は下図表のとおりである。

- ・ 規模は新千歳（札幌）と那覇（沖縄）が突出して多く（各 250 万人超）、福岡、仙台、鹿児島が各 100 万人超の規模で続いている。
- ・ LCC の旅客規模は新千歳、那覇、福岡が多い（各数十万人）。
- ・ LCC のシェアは、福岡と石垣が 40% 超と高く、他の主要路線は 25% 程度が多い。

《図表 2》LCC 就航路線の旅客内訳（LCC 率は右目盛り；%）



(上のグラフの元数値)

	旅客数	うちLCC	LCC率	(就航)		
				万人	万人	%
関西 3空港 =	新千歳	265	73	28	○	○
	福岡	114	50	44	○	○
	那覇	255	63	25	○	○
	仙台	127	31	24	○	
	松山	67	17	25	○	
	長崎	80	11	14	○	
	熊本	51	12	23		○
	大分	25	4	16		○
	宮崎	59	7	11	○	
	鹿児島	107	31	29	○	
	石垣	26	11	44	○	
11路線合計	1,175	309	26			

JAMR レポート

3. LCC 就航路線の会社別内訳

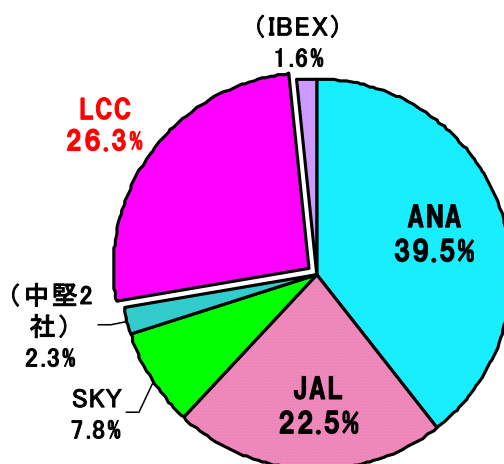
LCC 就航路線の会社別旅客数とシェアは下図表のとおりである。

(※) 中堅2社 (ADO・ソラド) と IBEX の旅客数は概算推定値であり、コードシェアにより ANA が販売している分 (ANA の旅客) を含む。

- ・ 旅客シェアは ANA が最も大きく、コードシェアでの旅客を含めれば実質 4 割超。
- ・ LCC は 26.3% を占め、JAL (22.5%) を上回る。
- ・ LCC 単独でも Peach が 19.4% と JAL に接近している。

《図表 3》LCC 就航路線旅客の会社別内訳 (円グラフはシェア)

	旅客数 万人	(シェア) %
ANA	464	39.5
JAL	265	22.5
SKY	92	7.8
(中堅2社)	27	2.3
LCC	309	26.3
うちPeach	228	19.4
JS-J	81	6.9
(IBEX)	19	1.6
合計	1,175	



JAMR レポート

JAMR レポート

4. 空港ごとにみた会社別・路線別の旅客内訳

① 旅客数を関西3空港 X 会社別にみると；

LCC 就航 11 路線の旅客（1,175 万人）について、関西3空港 X 会社別に旅客規模をみたのが下表である。

- ・ 伊丹は大手2社が占有（IBEX は ANA のコードシェア便）、関西は LCC が 7 割を占めている。
- ・ 神戸では SKY が 7 割超のシェア。

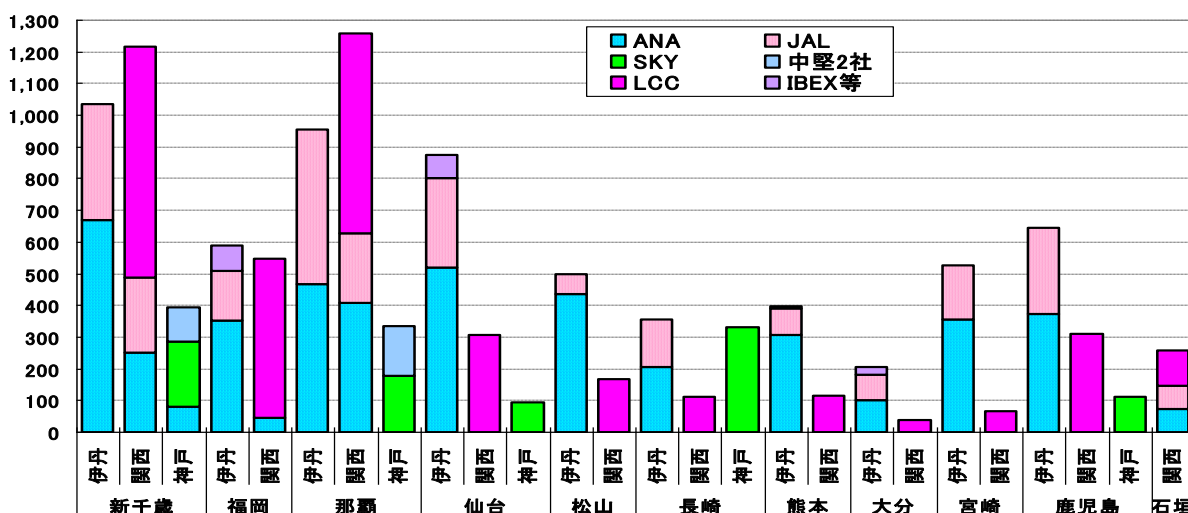
《図表 4》空港別、会社別にみた旅客内訳

	ANA	JAL	SKY	(中堅2)	LCC	(IBEX)	(計)
	万人	万人	万人	万人	万人	万人	万人
伊丹	378	212				19	609
関西	78	53			309		439
神戸	8		92	27			127
(計)	464	265	92	27	309	19	1,175

② 更に路線別にみると；

LCC 就航各路線について3つの空港別に分けて旅客数をみたのが下図表である。

《図表 5》空港別、会社別、路線別にみた旅客内訳



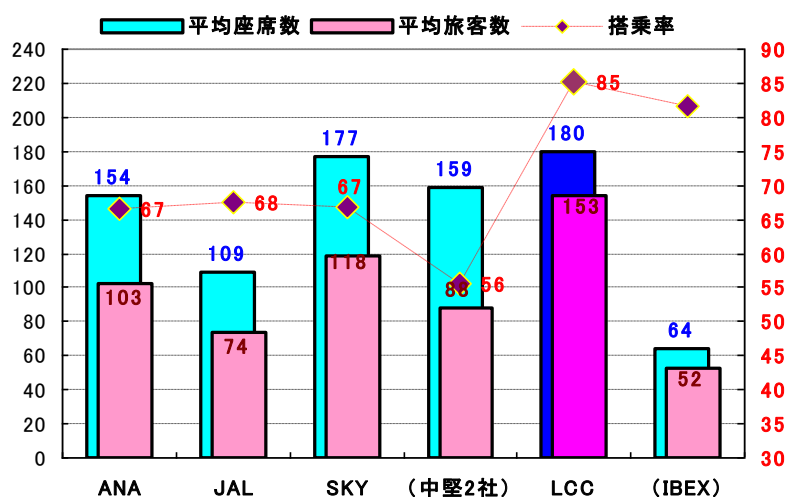
	伊丹	関西	神戸	伊丹	関西	伊丹	関西	神戸	伊丹	関西	伊丹	関西	伊丹	関西	伊丹	関西	伊丹	関西	神戸	関西
	新千歳	福岡	那覇	仙台	松山	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	石垣									
IBEX				79		73			7		26									
LCC		730		500		630		305		168		111		115		40	66		309	112
中堅2社			108			157														
SKY			205			178				94			331							113
JAL	366	238		159		487	219		284		64	151		81	81	172		273		71
ANA	669	250	81	351	47	468	409		518		436	205		308	100	355		372		74

5. 1便当たりの平均的な姿

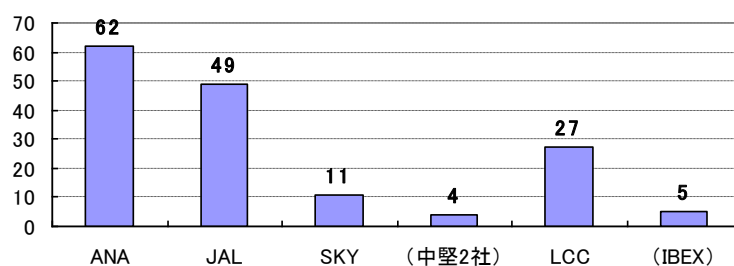
LCC 就航路線全体で、各社の1便当り座席数、旅客数、搭乗率をみたのが下図表である。

- ・ 平均席数はLCCが180席と最も多く、大手2社は少ない（特にJAL）。
⇒ SKYと中堅2社はLCCと同等の機材で席数は若干少ない。
⇒ 大手2社はLCCより小型のリージョナル機やプロップ機を多用している。
- ・ LCCの搭乗率は85%と目立って高く、便当りの旅客数は153人と各段に多い。
（LCCは「17%の便数シェアで26%の旅客」を得ている。）
- ・ 逆に便数の多い大手2社、そしてSKYの搭乗率は60%台半ばと低い。
（中堅2社も低く、席数の少ないリージョナル機のIBEXは高め）

《図表6》1便当たりの平均的な姿と1日の便数（往復ベース）（搭乗率は右目盛り）



(1日当り便数；往復)

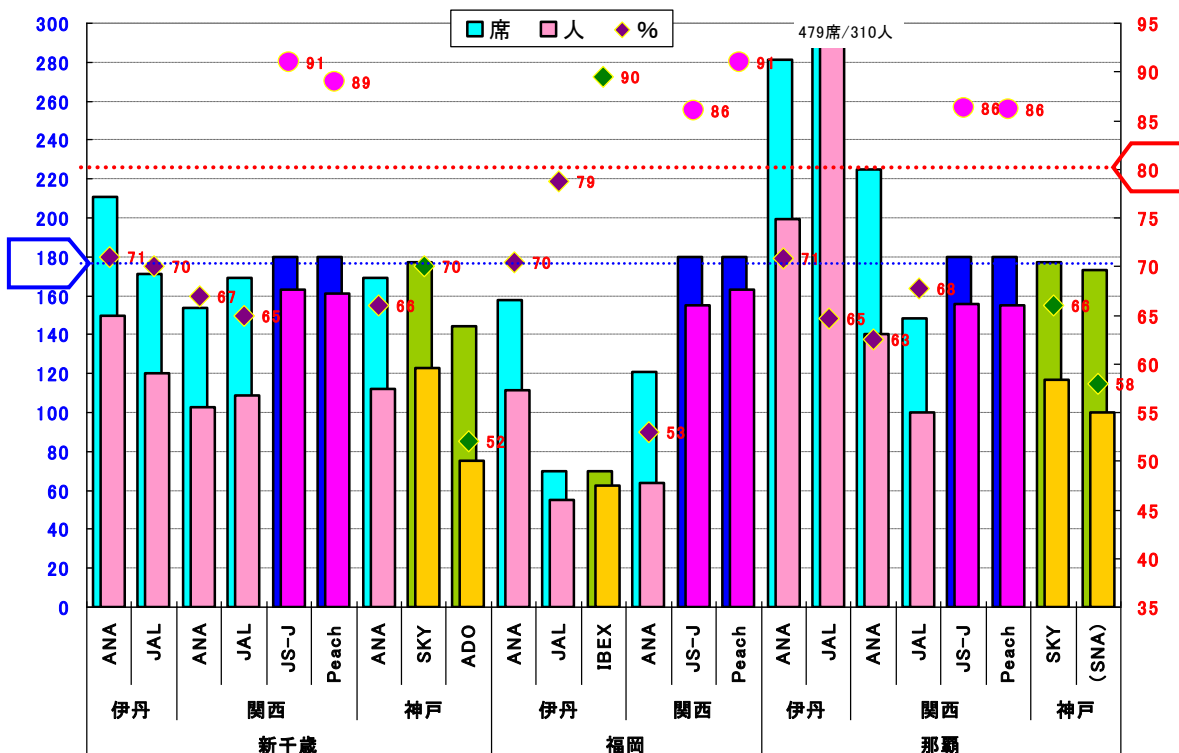


6. 各路線を空港別・会社別にみた便当たりの平均的な姿

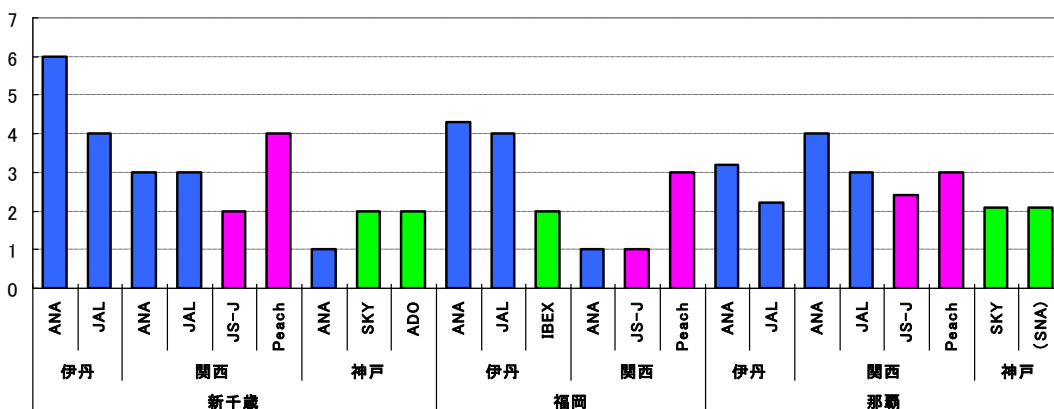
(散布グラフは搭乗率を示す；右目盛り)

- ・ 1便当り座席数、旅客数、搭乗率（散布グラフ；右目盛り）をより詳細にみたのが下図表である。
平均的な姿と、1日当りの便数（往復便）を合わせて参照頂きたい。
- ・ LCCは大半の路線で85~90%の高い搭乗率を示している。
また多くの路線で席数が最多である。
なお、LCCで唯一低搭乗率であった熊本（JS-J）は今は休止している。

《図表7》1便当たりの平均的な姿と1日の便数（往復便）－その1－



(1日当り便数；往復)



7. 主な LCC 未就航路線

現在の関西圏市場で LCC 未就航路線の旅客数は 206 万人であるが、そのうちの主な路線（年間旅客 10 万人以上）を抽出したのが下図表である。

- ・ 大半が LCC の A320 より小型のリージョナル機やレゾポ機で運航されている路線であり、LCC がそれより席数の多い機材で参入して高い搭乗率をあげるのは難しいかもしれない。
- ・ 因みに LCC が Daily1 往復便を、通年搭乗率 80% で運航した場合の旅客数は、年間約 10 万人となる。

《図表 9》主な LCC 未就航路線と旅客数（2015 年度）

		旅客数
		万人
伊丹	函館	11
	青森	19
	花巻	14
	秋田	17
	福島	16
	新潟	40
	出雲	13
	高知	27
	小計	157

8. 至近の運賃の比較（参考）

大手2社、SKY、中堅2社、LCC2社が相互に競争している「札幌線」と「那覇線」について、至近の運賃（最安運賃）を比べてみたのが下表である。

（注）運賃は個人属性の影響を受けないものを対象とした。

2017年1月12日11:00時点の調べによる。

便によってバラつきがあるが、最安のものを抽出した。

これに基づいて特徴を列挙すると；

- ・ 大手2社は、搭乗3週間前までは安い運賃を用意しているが、その期間をすぎると安い運賃はない。便出発時にむけ普通運賃に収斂させていく形といえよう。
- ・ SKYは大手より普通運賃を安く設定、搭乗の直前まで安い運賃を用意している。この点でLCCに近似している。
- ・ 中堅2社もSKYやLCCに連動する形で大手より安めの運賃を用意している。
- ・ LCCは常時きめ細かく運賃をコントロールし、最低運賃カレンダーを用意している。
- ・ LCCは表示運賃のほか、別に付加料金（※）がかかるため、場合によってはSKYなど既存会社よりも割高になることもある。

（※）空港施設利用料、支払手数料、座席指定料金、手荷物料金など

《図表10》主要2路線の運賃比較（2017.1.12時点）

			普通 運賃	最安運賃		
				1月14日 (2日前)	1月18日 (6日前)	2月2日 (21日前)
(発地空港)			円	円	円	円
札幌	ANA/JAL	伊丹/関西	46,300	40,950	36,700	10,000
	ADO	神戸	44,700	13,500	10,000	7,600
	SKY	神戸	22,900	11,900	5,900	6,700
	Peach	関西		11,490	6,490	4,890
	JS-J	関西		10,990	9,790	7,590
那覇	ANA/JAL	伊丹/関西	38,400	33,850	31,100	10,800
	ソラシド	神戸	29,500	20,000	16,000	9,800
	SKY	神戸	23,900	8,300	5,900	9,100
	Peach	関西		7,290	4,890	4,890
	JS-J	関西		6,590	4,790	4,890

以上